

Mマガジン・サポーター(店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

・区役所	中原区役所5Fなかはらっば	中原区小杉町3-245	Tel.044-744-3113
・会館	川崎市国際交流センター	中原区木月祇園町2-2	Tel.044-435-7000
・会館	川崎市生涯学習プラザ	中原区今井南町28-41	Tel.044-733-5560
・会館	かわさき市民活動センター	中原区新丸字東3-1100-12	Tel.044-430-5566
・郵便局	川崎井田郵便局	中原区井田中ノ町25-1	Tel.044-766-9724
・郵便局	川崎プレーメン通郵便局	中原区木月1-31-5	Tel.044-455-1800
・郵便局	川崎木月郵便局	中原区木月住吉町11-12	Tel.044-411-9800
・郵便局	川崎木月大町郵便局	中原区木月大町11-27	Tel.044-722-3617
・放送局	かわさきFM	中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス	Tel.044-712-1791
・推進協議会	「音楽のまち・かわさき」推進協議会	幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階	Tel.044-544-9641

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

・音楽教室	SouleaveMusic School	中原区木月伊勢町10-1三起ビル302	Tel.044-750-8992
・鉄板焼	ゆうき亭	中原区木月1-28-16	Tel.044-434-6999
・ヘアサロン	キャメルヘアデザイン	中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F	Tel.044-872-7375
・カフェ	水谷珈琲	中原区木月1-32-16 1F	Tel.044-577-4288
・果物	フルッコ	中原区木月1-35-1	Tel.044-433-3338
・パン	リップル	中原区木月3-10-20	Tel.044-863-6554
・コーヒー専門	MUI (旧 ともえ珈琲)	中原区木月3-13-2	Tel.044-767-1368
・イタリア料理	オステリアポッカーノ	中原区木月3-17-16 新井ビルB1F	Tel.044-411-1003
・音楽教室	島倉学ミュージックスクール	中原区木月3-35-1ART FLATS B1F	Tel.044-567-5490
・音楽教室	有隣堂日吉センター	中原区木月4-31-7	Tel.044-411-5701
・コインランドリー	マンマチャオ元住吉店	中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュ	Tel.0120-027-217
・理容室	Hair Salon Airs	中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F	Tel.044-755-0273
・接骨院	井田名倉堂・栗山接骨院	中原区井田中ノ町6-27	Tel.044-766-0850
・ヘアサロン	波照間	中原区井田中ノ町8-1	Tel.044-797-5692
・デザイン制作	アルケファクトリー	中原区井田中ノ町8-43	Tel.090-4362-5413
・カフェ	フォレストコーヒー	中原区井田中ノ町33-1	Tel.044-754-1156
・時計・貴金属	つどとけてん	中原区井田中ノ町33-2	Tel.044-766-6022
・不動産	福街不動産	中原区木月祇園町12-1	Tel.044-750-0409

●元住吉東口(オス商店街通り)

・介護センター	みずたま介護ステーション元住吉	中原区木月2-2-3 メゾンミル元住吉	Tel.044-430-6963
・お茶	金子園	中原区木月2-2-36	Tel.044-411-5877
・鍼灸院	和式整体&整心の「響氣」	中原区木月2-3-35 住吉名店センター401	Tel.044-433-2880
・Cafe+Cake	Baloo(バルー)	中原区木月2-7-8健庄ビル1F	Tel.044-789-9625
・介護センター	ツクイ	中原区木月2-8-5MKビル1-B	Tel.044-431-0027
・古本・CD	凸つと凹つと	中原区木月2-10-3	
・調剤薬局	網島街道薬局	中原区木月2-16-10	Tel.044-750-0374
・イタリア料理	自在屋	中原区木月4-10-6	Tel.044-433-5644
・STEAK	ステーキグラム元住吉店	中原区木月住吉町7-7	Tel.044-433-4129
・Gステーション	ENEOSダイヤ商事	中原区木月住吉町21-1	Tel.044-411-5863
・ライブハウス	パワース2	中原区木月住吉町21-5	Tel.044-455-0007
・音楽教室	Studio An(スタジオ・アン)	中原区荻宿4-48	Tel.045-312-3146(横浜アオハ楽器)

●元住吉近郊

・喫茶室	シンフォニー	川崎市幸区矢上11-1	Tel.044-599-3499
------	--------	-------------	------------------

●武蔵小杉近郊

・紅茶専門店・喫茶室	Tea House ローズマリー	中原区小杉町3-70-4 ホーユウバレス1F	Tel.044-733-1076
・蕎麦店	そばあさひや	中原区小杉御殿町2-42-7	Tel.044-722-1768
・珈琲店	Cafe TEMO(テモ)	中原区上小田中6-1-5	Tel.044-755-8234
・喫茶店	Coffee Spot Life(ライブ)	中原区上小田中6-22-13	Tel.044-722-0024
・喫茶店	ジョップカフェハット	中原区新城1-16-12	Tel.044-788-0116

●元住吉外郭・他

・調剤薬局	駒沢通り薬局	東京都目黒区中央町2-40-8	Tel.03-6412-7318
・写真	PHOTO SHOP 銀嶺	東京都港区六本木7-8-4	Tel.03-3408-5406
・レストラン&バー	Public House びあにしも	川崎市小川町16-15ヒロサワビル103号	Tel.044-201-1668
・調剤薬局	オレンジ薬局川和町店	横浜市都筑区川和町1218-1F	Tel.045-929-1005
・カフェレストラン	カンファーマ・ツリー	横浜市中区海岸通1-1 横浜貿易協会ビル	Tel.045-211-2200
・ジャズ喫茶	マチュアロ	横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F	Tel.090-2202-3294
・八百屋	八百屋ジャズ	東京都世田谷区等々力2丁目16-14	Tel.03-3701-3860

▲上記・サポーター記載は無料です。



A Free Magazine that Promotes Regional Revitalization through Music

Mマガジン

2022年2月16日号
2022年1月16日発行
(毎月16日発行)
第84号

発行・編集人:塚田親一
編集:藤田順治/大場明弘
発行:音楽好きな友の会
川崎市中原区木月2-21-32
TEL 090-9398-2889

2021-1-16-900 Printing RK

M MAGAZINE

●Motosumiyoshi ●Music ●Mate ●Meet ●Memories

音友レコード倶楽部

PR動画完成配信中!



2月の集いは中止となりました。

好評連載中

「横笛のある暮らし」
黒沼千比呂

NAO(ナオ):ヴォーカリスト
仙台市出身。学生時代からのタレント活動などを経て、卒業後Jazz Vocalを学び、以後仙台を拠点に全国の音楽シーンで活躍。時に軽快なトークも交えたライブパフォーマンス、Jazz Spiritに溢れたDeep Voiceは、常に圧倒的なファンを魅了してやまない。ジャンルを越えた幅広いレパートリーにも定評がある実力派シンガー。これまでに「I Remember Sky/NAO with大石学」など、3枚のアルバムをリリース。Datefm 毎週(水)ひる11:30~【NAOのにゃんだかSHOW】のスタジオLIVEも大人気!オリジナルソング「ムラサキのわけ」はjoysoundでカラオケ配信。

Photo: Yoshiro Yasuda



DIVAS OF SENDAI, NAO

元住吉の気軽な音楽会



音楽のまち・かわさき 音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

後援: ●川崎市中原区
●「音楽のまち・かわさき」推進協議会
●公益財団法人 川崎市国際交流協会
●人形劇団ひとみ座

2022
February

連載29 そして音楽の旅は続く 土曜日は名古屋からTVの生放送

1981年4月、ヒット曲を抱えて多忙を極めている時期に名古屋の中京テレビで伝説の人気長寿バラエティ番組「5時SATマガジン」がスタートしました。私は初代アシスタントに抜擢され、毎週土曜日は名古屋から生放送をしていました。若者に人気で(私も若かった!)とても楽しいお仕事でした。地域のスターをピックアップした「ローカルスターベストテン」や中京地区のコンサートなどの音楽情報の発信、ゲストアーティストとのトーク等、1時間の生放送です。早起きをして新幹線に乗って、朝10時には中京テレビ入り。台本をもらったら念入りに打ち合わせをし、リハーサルを何度もやってメイク室にも行き、あつという間に生放送の5時でした。本番では台本を持たないように指示がありました。1時間分の台本を暗記するのは難しく、CMの間に次のCMまでを必死で覚えておりました。ときどきCM明けギリギリに、カメラの下に向かって台本を滑らせるように投げたりしていました。当時のローカルスターには、例えば名電工(名古屋電気高等学校)の工藤康康選手!もいました。高校生のためテレビ出演はかまいませんでしたが、大人気でしたね。コンサートに行ったらアーティストにインタビュー



▲By Popular Demand/The Andrews Sisters (Label: Decca DL-8360)

などをする音楽情報コーナー担当の柴田チコさんは優しいお人柄なので、わがままなお願いをしたこともありました。The Doobie Brothersが来日したとき、大好きなMichael McDonaldのサインをもらう事と、私のLPを渡して欲しいとお願いです。チコさん、あの時は本当にありがとう。今もMichaelのサインは宝物です!

この番組は名古屋発信のローカル番組でしたが才能あふれる番組プロデューサー、ディレクター、スタッフが集結した伝説の番組でした。思い出のたくさん詰まった番組でゴキゲンに楽しかったのですが、私は歌を唄う機会の減った淋しさをずっと引きずっていました。【5時SATマガジン】は3クールくらい続けたかな。そんなころ、司会のマーキー谷口さんが切りの良いタイミングに降板すると言い出しました。ちょうど私は所属事務所との契約

ジャズボーカリスト 星乃けい

official website
https://www.hoshinokei.com

の更新時期だったので、フツと私も降板して辞める時かなあ~と思ひ、早々に契約更新しないことを所属事務所申し出ました。ヒット曲が出たのに、仕事も順調なのに辞める理由を上手く説明できないうけれど、私の中ではブツツリと糸が切れた感じがした。EMIに引っ張ってくれた石坂敬一さんにも相談せずに消えてしまって申し訳なかったです。でも25年後に私がJAZZを唄い始めてから、石坂さんとはときどきジャズクラブに聴きに来てくれました。お会いする度に「君は突然、消えた。あの後、大変だった」と笑いながら嫌味を言われましたが「Sophisticated Lady」というキャッチコピーを付けてくれた石坂さんのリクエストは「素敵なおあなた」。今も唄う度に、あの優しい笑顔を思い出します。



2005年12月14日、ジャズシンガーとして待望のリーダーアルバム「NEARNESS OF YOU/星乃けい」、2006年12月20日「IN A SENTIMENTAL MOOD/星乃けい」をリリース。ジャズファン、ジャズメン、オーディオファンから高く評価支持される

常連の参加者との共同製作です。撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。新規参加の前に、ぜひご覧ください。YouTube配信中。

音友レコード倶楽部PR動画!
「音友レコード倶楽部」を
わかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。

鳥倉学ミュージックスクール

驚くほど歌い方が上達する
「鳥倉学メソッド」

歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない

鳥倉学ミュージックスクール
プロ志望専門ヴォイス・トレーニング

30分無料体験レッスン実施中!

【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分
鳥倉音楽スタジオ
〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F(106号)

【お問い合わせ】
鳥倉音楽事務所
代表 鳥倉学 営業日:火曜~土曜 12:00~21:00
定休日:日曜・月曜

TEL 044-567-5940 Mail: info@ms-music-school.com
HP: http://www.ms-music-school.com/

川崎市国際交流センター

外国人市民による日本語スピーチコンテスト

●日時:2022年2月19日(土)13:00~15:30
●会場:川崎市国際交流センター

川崎で生活しながら、日本語を学んだり、仕事をしたりしている外国人の皆さんが、日本に来て、体験したことや考えたことなどを発表します。審査の間には、中国・瀋陽市出身の佐々木爽さんの中国琵琶の演奏があります。観覧ご希望の方は、申込フォーム<https://www.kian.or.jp/sp/>から2月15日(火)16:30までに申し込んでください。

●お問い合わせ
川崎市国際交流センター
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
ホームページ https://www.kian.or.jp
川崎市中原区木月祇園町2-2
元住吉駅から徒歩10分

申込フォーム→

川崎市生涯学習プラザ

第109回 ランチャタイム・ロビーコンサート

●日時:2022年2月3日(木)
12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終演予定
●場所:川崎市生涯学習プラザ ●料金:無料
●出演:La Luce(ラルーチェ) / 声楽・三線・フルート・笛

プロフィール:このメンバーでの演奏活動を2019年に始めました。観客層や季節に合わせ、私達の得意を活かした音楽会を創っています。コロナ流行前は依頼を頂き演奏してきましたが、昨年度からは選考に応募し複数採用して頂きました。中には無観客ライブ録音となって施設スタッフが数ヶ月間配信され、時間的・地理的に会場が難しい方々にも幅広く音楽を届ける等の経験をしました。今回は会場の皆様と共に過ごすひと時を楽しみにしています。

【来場の注意】マスク着用、連絡先記入、検温、入場制限がございます。

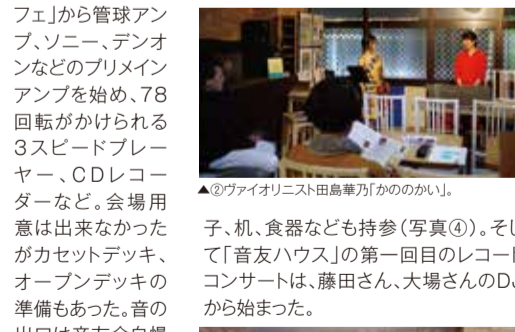
●お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務室 総務係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5560
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中原区今井南町28-41

●予定曲目
・雪十春が来た
・Mozartのさいころ遊び
・さくら
・Part of Your World
(映画「リトルマーメイド」より)
・フニクリ・フニクラ
・カルメン間奏曲
・ていんざくぬ花

連載-Take 8 駅から0分、「音友ハウス」へ。 塚田 親一



▲①なんと元住吉駅から徒歩2分、果物屋さんの2階。とにかく駅に近いので喜ばれた。



▲②ヴァイオリニスト田島華乃「かののがい」。

最後の「イダカフェ」は2019年4月15日(日)。次回5月6日のレコードコンサートに向かって「音友ハウス」へ引越す。今度の「音友ハウス」は、元住吉駅から徒歩10分の「イダカフェ」とは違い、駅0分。皆さんも良くご存じの西口の果物店「フルッコ」の2階。オーナーのボランティア精神で借りる事が出来て本当に助かり、レコードコンサート、永瀬晋、牧野くみと牧野憲人のくじら座などのデュオライブ、ジャムセッション、田島華乃のヴァイオリン教室などが開催(写真①②)。オーディオ再生機材も「イダカ

フェ」から管球アンプ、ソニー、デンオンなどのプリメインアンプを始め、78回転がかけられる3スピードプレーヤー、CDレコーダーなど。会場用意は出来なかったがカセットデッキ、オープンデッキの準備もあった。音の出口は音友会自慢の「アナログサウンドで聴く音場空間」をTANNOY、TEACの2セットスピーカーシステムを使用しこれを2台のアンプでバランスをとり心地良いサウンドを創り上げる構成である。

また少しずつ増やしたジャズ、イージーリスニング、クラシック、童謡などのLP約1000枚、それに加えCDも約1200枚。そして楽器演奏用にギターアンプ、キーボード、PAシステムなど沢山の機材で、「視聴と演奏の音友ハウス」が出来上がった(写真③)。新会場でもお茶をと「イダカフェ」で使用していた椅



▲③オーディオはもちろん、楽器もできるだけ設置した。



▲④以前「IDA CAFE」で使用していた、家具を持ち込んだ。

連載02 杜の都仙台からの音楽だより ダイナミックなアンサンブルにNAOさんの快唱。 宗久 真紀

今月のDIVAはJazz SingerのNAOさんを紹介。12月16日に行われたDIVAS OF SENDAIでは5人DIVAの中で一番最後のステージを豪華に飾っていただきました。そのお話は後ほど…。仙台では9月になると行われる大きな音楽イベントがあります。今年で30回目を迎えるはずだった「定禅寺ストリートJAZZフェスティバル」です。(コロナ・ウイルスの影響で惜しくも2年連続中止となっている)4列のケヤキ並木を有し、青葉通りと共に、杜の都と言われる仙台を象徴する定禅寺通りをメインに、毎年日本全国から応募があり選ばれしバンドが仙台の街の中で演奏します。第一回目から、今回DIVAS OF SENDAIの音楽監督でもあった中野正敏と共に「中野正敏とフレッシュメンズ+(vo)NAO」として連続出演しています。毎年多くのファンが詰めかけるなか、JAZZ通の聴衆をうならせてきました。さて、「DIVAS OF SENDAI」コンサートの話に戻りたいと思いますが、まずこのコンサートは仙台で活躍するDIVA(歌姫)達が祈りを込めて歌う一夜限りのコンサートです。第一部は、Anything Goes 7人編成のバンド、歌手は、

Victoria、池田恵利。休憩を挟んで第二部は中野正敏とフレッシュメンズ+ FIVE SAXOPHONES 二つのバンドが並びます。緞帳と共にFIVE SAXOPHONESのインスト「Four Brothers」原曲はテナーサクソリードのところアルトサクソリードに中野が編曲したヴァージョンで華やかにスタート。私、宗久真紀二つのバンドでの「Take The "A" Train」独創的なアレンジが効いたリズムとサウンド。ダンサー「チームIKUKO」のステージ、歌手ジュディスのステージと続きます。そして、いよいよNAOさんの登場から応募があり選ばれしバンドが仙台の街の中で演奏します。第一回目から、今回DIVAS OF SENDAIの音楽監督でもあった中野正敏と共に「中野正敏とフレッシュメンズ+(vo)NAO」として連続出演しています。毎年多くのファンが詰めかけるなか、JAZZ通の聴衆をうならせてきました。さて、「DIVAS OF SENDAI」コンサートの話に戻りたいと思いますが、まずこのコンサートは仙台で活躍するDIVA(歌姫)達が祈りを込めて歌う一夜限りのコンサートです。第一部は、Anything Goes 7人編成のバンド、歌手は、

続いてラテンナンバー「Frenesi」ヴァース部分を柔らかに歌い、本題は華やかに!力強く!軽快に、コントラストを際立たせた歌、バックダンサーと共に艶やかなステージに魅了されたいきます。あつという間に、最後の曲は山川モリマサ作詞作曲、大石学編曲のオリジナル曲「ムラサキのわけ」ステージ中

央のテーブルにゆったりと座り作者の想いをNAOさんが物語にしたものを朗読。ピアノソングをバックに、詞の世界へ会場が引き込まれました。朗読「ついつい足が遠のいていたふるさとへ、久しぶりに里帰りました。何百年も昔からずっと同じ時間が流れているように感じられる。私達はどこから来たのか?私達はどこへ行くのか?眠りにつくと夢を見た。鳥になった自分が、風に吹かれながら、彷徨うように飛んでいる。ふと目をやると下界に広がる風景が涙が出るほど懐かしい。急降下していくと若い頃の父と母を見つけた。とても懐かしく愛おしい姿。次の瞬間、自分がその中にシュッと飛び込んでいった。それはきっと、自分がこの世のこの時を選択した瞬間だ。」NAOさんの包み込むような温かい歌唱に涙を流しながら聴き入っていました。



▲NAO/DIVAS OF SENDAI

特別寄稿 Music Conversations 音友レコード倶楽部・音楽談義 気になるコミック「ブルージャイアント」とは 藤田 順治



▲①BLUE GIANT(第一巻)

激しいアドリブソロが応酬される。いくつかの目標を達成した後に、余韻を残しながら主人公は新たな目標に旅立っていくのである。まさに男のロマンスを感じさせる作品となっている。スタートを仙台にしたのは、石塚先生の担当編集者が仙台出身であることに加え、ジャズフェスティバルなどを取材し仙台にジャズの土壌があると感じた事も理由の1つだそう。たまたま、Mマガジン1月号より仙台の女性シンガーの方々のお話しが掲載されているのも何かの縁であろうか。話のあらすじを大まかに振り返っていきましょう。

「BLUE GIANT」(写真①)

宮城県仙台市に住む高校生・宮本大はある日聴いたジャズの曲に興味を惹かれ、初めて訪れたライブハウスでジャズの演奏を目の当たりにしたことで、サクソプレーヤーを目指すことを決意。その後、ひたすら練習を続け、大が出演したジャズバーのマスターから音楽教室の講師である由井を紹介される。由井からジャズを教えてもらう事により大の演奏はパワフルさを増し、繊細な部分も向上していった。サクソプレーヤーになるため、高校卒業後は上京することを決意し東京へ。先に進学上京していた同窓生の玉田の家に居候し、都内のあるジャズライブハウスでピアニストの沢田雪祈と出会う。大は雪祈にバンド結成を呼び掛け、更にド素人であった玉田をドラマーとしてバンドに加入させる。玉田もそれに答え猛練習に励む。結果的に3人で「JASS(ジャズ)」というジャズバンドを組み、ライブ演奏を徐々に重ねる事によりファンが増えるようになってくる。当初、雪祈が目標としていた「SO BLUE」という日本屈指のライブハウスへの「JASS」としての出演をプロギタリストである川喜田の伝手により決定する。しかし、出演前夜に雪祈が交通事故により大けがをし、出演できなくなったが、大はあきらめず、玉田とのデュオで出演し、成功を収める。「JASS」は解散し、大は由井の勧めで新たなバンド結成を行うため、ヨーロッパにおいて一番ジャズの土壌が根強いと思われドイツへ旅立つ。

「BLUE GIANT SUPREME」(写真②)

私にとって一番感動的な作品がこのシュプリーム編。単身、日本を旅立ちドイツ・ミュンヘンへ乗り込んだ。地元ライブハウスで演奏をしながらドイツの小柄な女性のベース奏者ハンナ、以前はクラシックを習得しようとして



▲②BLUE GIANT SUPREME(第一巻)

いたポーランドの繊細なピアノ奏者ブルーノ、そして最後に参加する事となるフランスの軟腕ドラム奏者ラファエル。4人共に国籍が異なるメンバーで「NUMBER FIVE」というジャズバンドを組み、大はリーダー役を負う事となる。また、ガブリエルというマネージャーに出会い、いくつかのライブ演奏の機会を与えられ徐々にバンドサウンドも纏まってくる。最終的には「ノースシージャズフェスティバル」に出演し大絶賛を浴び、CDも発売。しかし、大は更なる自分自身の飛躍の為、バンド解散を決意する。

「BLUE GIANT EXPLORER」(写真③)「NUMBER FIVE」での活動

を終らせ、帰国した大は次に単身アメリカの西海岸・シアトルの地に出発し、ここからジャズ演奏の旅のスタートさせる。話はまだ途中であるがアニメ映画化も予定されており是非、読んで欲しい作品である。



▲③BLUE GIANT EXPLORER(第一巻)

連載06 横笛のある暮らし 再スタート

音楽大学を卒業した私は、一般企業の総合職で営業マンのひよっことなりました。生活のほとんどが音楽中心に回っていた私にとっては本当に新鮮な毎日でした。あまりに音楽に関係のない企業にはどうしても動機が見つからず、クラシック音楽とは限らないものの、音楽に多少関わりのある会社に入社したため周りにはジャンル問わず音楽好きな人は多かったのは馴染みやすかった記憶があります。

最初は新鮮な気持ちで、新しい世界にワクワクしながら働き始めるも、数ヶ月で様子がおかしくなり始めました。人間関係は至って良好、同期にも上司にも恵まれ、可愛がられ、申し分ない会社員生活でしたが、営業という職種がどうも肌に合わずとうとう適応障害と診断されました。それでも入ったばかりの会社を辞めるという大きな決断は下せずにいたのですが、会社員の大先輩である父が、職種が合わず心がついていけないこと、まだ新入社員で職種の変更が難しいと言われたことを打ち明けた結果、「そんな会社辞めてしまえばいい」と言ってくれました。音楽はもうやらない!自力で生きていくと宣言して就職したのに、すぐにこんなことになってしまった自分をとても情けなく思うと共に、両親に申し訳なく、辞めるなどと言いつけなかったのが当時の深層心理だったと思います。そのため父から辞めればいってよかったこと、心が軽くなり、あつという間にその週末には退職する運びとなりました。すぐにでも転職活動を始めるつもりが、心が弱っていたためまずはリフレッシュが必要でした。その過程で親ともゆっくり話しつつ、働いていた数ヶ月あまり触ることのなかったフルートをまた吹き始めたことで、やはりフルートを吹いている時、音楽が近くにあることが楽しいと気付く、どのような形でも音楽を続ける道を探っていくことにしました。ここが私の音楽人生の新たな、というより本当の意味でのスタートでした。

突然音楽を仕事にしようとしても、何も職はありません。とりあえずアルバイトをしながら、練習時間を確保するところから社会復帰が始まりました。社会復帰後すぐに都内主要ホールでレセプション(チケットもぎりや場内係など)をするバイトに巡り合い、その後数年お世話になりました。コンサートの受付周りや、演奏中のロビーの様子など運営面の勉強をすることができ、場内係だと演奏を聴くことも出来てしまう何ともおいしいバイトでした。ここでの経験は現在にもとても役立っています。

レセプションを始めたばかりの頃、母校の吹奏楽OB会にイベントに数回顔をだしていたところ、同じフルートのOBの大先輩から、定期的に基礎をレッスンしてもらえないかと相談を受けました。当時中学・高校などの吹奏楽部に指導に行ったことはあるものの、定期的にレッスンを受け持った経験が全くなく、私なんかは何をレッスンできるのかわからないこと、まだ新入社員で職種の変更が難しいと言われたことを打ち明けた結果、「そんな会社辞めてしまえばいい」と言ってくれました。音楽はもうやらない!自力で生きていくと宣言して就職したのに、すぐにこんなことになってしまった自分をとても情けなく思うと共に、両親に申し訳なく、辞めるなどと言いつけなかったのが当時の深層心理だったと思います。そのため父から辞めればいってよかったこと、心が軽くなり、あつという間にその週末には退職する運びとなりました。すぐにでも転職活動を始めるつもりが、心が弱っていたためまずはリフレッシュが必要でした。その過程で親ともゆっくり話しつつ、働いていた数ヶ月あまり触ることのなかったフルートをまた吹き始めたことで、やはりフルートを吹いている時、音楽が近くにあることが楽しいと気付く、どのような形でも音楽を続ける道を探っていくことにしました。ここが私の音楽人生の新たな、というより本当の意味でのスタートでした。

黒沼千比呂



黒沼千比呂(くるめちひろ):フルート奏者
武蔵野音楽大学卒業。
現代のフルートのみならず、ルネサンス・フルート、バロック・フルートなど、当時の楽器や奏法を積極的に取り入れる古楽演奏でも活動しています。
フルートアンサンブルQuatuor acorde、コンソート、パルティカ、コレテ、アルトラヴェルソのメンバー。フルート教室ホルテ主宰。
演奏会の企画、運営、広報デザインなども担当。
http://www.porteflute.weebly.com

り、最初から自分で教室を運営することしか考えていませんでした。結果、これが性に合っていた良かったと思います。現在の私に続く、もう一つ大切な出会いがフラウト・トラヴェルソとの出会いです。すでにこの連載の写真に登場していますが、バロック期のフルートです。フラウト・トラヴェルソに出会ったことで、芽づる式にそれより前の時代の横笛や音楽にも出会うことになり、私の音楽人生を大きく変える(狂わせる?)ことになるのですが、それは次回この連載の最終回にご紹介したいと思います。



主宰する「フルート教室ホルテ」フランス語で「扉」という意味のホルテを教室名にし、音楽への扉を開くお手伝いが出来たらと名付けました。

連載65 「くじら座」日記

みなさんゲームは好きですか?私は子供の頃ドラゴンクエスト(以下ドラクエ)が大好きで、最近ではスマホのドラクエウォークを毎日やっています!仲間のスライムがよこごよこついてきて、とつてもかわいくて移動中などに癒されます。スマホだと服やキャラクター、モンスターの動きがリアルですが、初期のファミコンの頃のシンプルな感じもとても好きです。ドラクエは内容のみならず、音楽が素晴らしいのも好きな理由のひとつです。音楽を担当していた作曲家すぎやまこういちさんのファンだという方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。私もその一人で、昨年ずっと欲しかったドラクエのピアノ譜を買った直後に計報を知り、残念で仕方ありませんでした。楽譜を開き、メロディーが立ち上がった

ドラゴンクエスト

てすぐにどのシーンも浮かび上がってきて驚きました。1小節目の2拍目が3拍目あたりで「あの曲だ!」と、キャラクターや背景と共に鮮明に思い出せるのです。これは本当にすごいことだと思います。かの有名なテーマ曲「序曲」を少し紐解いてみましょう。イントロは割愛してマーチ部分からいきます。1小節目3拍目のI7(ダイアトニックCに対してC7)でルートが7thというのがいきなり肝ですね。3小節目3拍目のIdim(Cdim)も大好きな箇所です。生きている音符の意味と役割を持って、生きてと命輝いています。冒険の始まりとともに、一筋縄じゃいかないぞという波乱やこれからの長旅を予感させているような気がします。名曲をピアノ譜で改めて見ると、気づきがありとても感動します。とはいってもやはり、オリジ

牧野くみ

ナルのオーケストラバージョンの重低音の動きは必聴です。1コーラス(という呼び方は妥当じゃないかもしれませんが)16小節目がとても濃いです。ドラクエウォークをやっているみなさん、お会いした際はぜひ一緒に遊んでくれませんか?



連載46 Course: Addicted to Guitar カントリーギター その1 永瀬 晋

お世話になっております。今月もまたギターを始めたいばかりの方にお勧めなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。私事ですが、最近非常にカントリーギターにはまっておりまして、弾いているギターもやはりフェンダー・テレキャスターばかりという日々が続いております。高音のキラついた音がとても気持ちいいんですよね。というわけで今回はカントリーギターの雰囲気味わっていただくと思い、TAB譜を作ってみました!題材はいままで何回か登場してきましたブルース進行になります。ブルース進行といえますとマイナー

ベンタニックスケールが思い浮かぶと思いますが、今回はミクソリディアンモードを使っています。構成音はRoot,2nd,3rd,4th,5th,6th,7thとなりまして、ベンタニックスケール一発でのアプローチよりも、よりコード感が出ると思います。このミクソリディアンモードをコードごとにルートを変えていくと、図のようなフレーズが作れます。作戦的にはコードトーンを意



音楽好きな友の会(音友会)

Mマガジンの表紙で、自己アピールしませんか?

Mマガジンの表紙で演奏家の皆さんを紹介しています! 「東急東横線・元住吉」を中心に好評発行中の音楽雑誌フリーペーパー「Mマガジン」。この表紙で、元住吉および近郊のプロからアマ、クラシック、ジャズなどの演奏家の方々を紹介しています。「ぜひ私の紹介も!」とそんな方々がいらっしゃいましたら、音友会HPの「お問い合わせ」より「Mマガジンの表紙希望」とご連絡ください。(ontomo.jp)

表紙の写真撮影は、プロのカメラマンにお願いしています。ただし、年間の人数に制限がありますのでご了承ください。また「Mマガジン」発行に伴う取材、校正、校閲に興味があるボランティア・スタッフも募集しています。ぜひ、ご協力をお願いします。



ソウリーヴ・ミュージック・スクール Souleave Music School
http://souleave-music.com/
元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分
チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992
AM8:00/PM22:00start

MOTTON CLUB
地域の、全国のミュージシャン、そして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動を後押ししていくことが目的です。元住吉から世界に向けて配信していきます。アーティスト・メンバー募集中!!
現在、登録アーティストメンバーが演奏動画を配信しています。演奏者の方々で「モットンクラブ」から配信希望の演奏動画を募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフメンバーを募集中です)

